

NUBIC 知的財産情報開示

開示日：2018年1月17日

各 位

NUBIC 知的財産情報の要約を公開いたします。

技術移転等を御希望の場合は、ホームページの「[NUBIC 技術シーズ案件申込](#)」フォームからお申込みください。各担当コーディネーターから御連絡申し上げます。

「[NUBIC 技術シーズ案件申込](#)」フォーム：

[TOP](#)> [共同・受託研究](#)> [申込書／契約書](#)> [本学研究シーズの利活用の申込み](#)> [WEB](#) から

出願番号 整理番号 担当者

表題	画像生成方法及び画像生成プログラム	
発明の概要・応用	<p>本技術は、インターネットにおける映像コンテンツ配信サービスにおいて、コンテンツの利用者を識別するために使用される電子透かしの埋込技術に関するものである。電子透かしは映像品質に影響を与えず、見えない形で特定の情報を埋め込む技術である。</p> <p>インターネットにおける、Youtube や Netflix のような映像配信サービスでは、高画質コンテンツが増加している。このようなコンテンツには、違法に流出したコンテンツから、流出元であるコンテンツ利用者を特定する情報を、電子透かし技術で埋め込むことが有効である。</p> <p>しかし、流出した高精細コンテンツの画像サイズを変更するような違法操作により、埋め込まれた電子透かし情報が消失する可能性がある。たとえば、現在の映像配信サービスで増加している超高画質である 4K コンテンツが違法に流出され、4K コンテンツからブルーレイ画質のコンテンツに違法に変更されるような場合には、従来の電子透かし技術で埋め込まれた利用者情報は消失する可能性が高い。</p> <p>本発明は、このような映像コンテンツの画像サイズを変更するような行為に対する電子透かしの耐性を向上させる技術である。</p>	
発明の特徴・効果	<p>インターネットにおける映像配信サービスはますます増加する傾向にある。さらに、映像コンテンツを広く収集しアーカイブとして記録・保存するプロジェクトが国家レベルで検討されている。このような映像アーカイブ事業を有料サービスにすることが検討されている。違法な流出を抑止するためには、利用者識別手段としての電子透かしが有効であり、本技術の提供方法に関する研究を進めている。</p>	
技術分野	情報・通信	



【問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南 4 - 8 - 2 4 日本大学会館

TEL : 03-5275-8139 FAX : 03-5275-8328 E-mail : nubic@nihon-u.ac.jp